

女子ソフトボール部

創刊号

(昭和60年9月)

日立ソフト



翔け !! 新星

日立ソフトウェア女子ソフトボール部

後援会活動本格スタート

6月15日 発足式を盛大に開催

厳しい競争に打ち勝ち
栄光を我が手に



顧問 佐々木正博



会長 高須昭輔

「日立ソフト」後援会報の創刊に当たり一言御挨拶申し上げます。後援会には、(ソフ)ト、(森)、関係各社の皆様約2000人にもものぼる多くの方々に入会していただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

現在ソフトウェア事業は厳しい競争の中にあり、これに打ち勝つために全従業員が日夜頑張っていますが、ソフトボール部も厳しい競争に打ち勝たねばならないという点で目的は同じです。会員の皆様には部員に対し暖かい御後援をよろしくお願い申し上げます。一方、女子ソフトボールの皆さんにはこの多くの後援会員の気持を大いなる励みとして、より一層努力し早く自分達の手で輝ける栄光を好み取ることを期待します。

走・攻・守の力を付け大きな飛躍を



部長 新井 弘茂

後援会の皆様方に、常日頃から物心両面にわたり御支援、御声援をいただき厚く御礼申し上げます。

チーム発足後、選手は毎日の練習に汗を流し、一日も早く皆様の熱い期待に添うべく全員一丸となって頑張っています。今年は、来年に向けて大きく飛躍するための布石の年として走・攻・守の力を付けると同時に、精神面も鍛えながら着実に実力を蓄えたいと思います。

選手にとりましては、大勢の会員の皆様の御後援をいただいている、ということ何よりも嬉しい限りです。この一体感は明日の勝利につながると私は確信しております。皆様の暖かい御支援をせひお願ひいたします。



▶高須会長始球式

▶秋山副会長御挨拶



選手のはげみは後援会 長い目で支援を

日本体育大学

下奥先生からの激励

日立女子ソフトボール部
発足おめでとうございます。

6月15日の試合結果は1-0でしたが、日体大チームのピッチャーは時速97km(硬式野球に換算すると約150km)の球を投げます。簡単に打てるものではありません。ソフトボールチームはできあがるまで3年、勝てるようになるまで5年、全国大会に出場するにはそれ以上かかります。神奈川地区は激戦地区ですので、会員の皆様は暖かく、長い目で見て御支援ください。



全日本制覇を目指し 積極的で頑張ります



監督 鈴木利夫

後援会の皆様にはいつも暖かい御支援を賜り、この場をお借りして御礼申し上げます。チームも創部6ヶ月が過ぎ、部・後援会ともより一層確立されてきました。発足式では会員の方々と部員相互の親睦を深めることができ、感謝いたしております。今後もこの団結力でいかなる困難も乗り越えて、目標である全日本制覇を目指し、頑張っていきます。

部員一丸となり 力一杯闘います

主将 栗田有紀子

私達ソフトボール部・後援会発足式には、お忙しい中大勢の会員の方々においでいただきうれしく思っています。



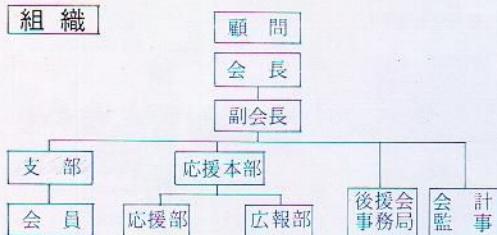
未熟なチームで苦戦が続くと思いますが、鈴木監督、谷部コーチを中心に部員一同つらい練習を乗り越えて、皆さんの声援に負けない、そして声援にこたえられるような強く、明るく、さわやかなチームを作っていくたいと思います。



▶応援披露

後援会組織役員紹介

組織



役員

顧問	佐々木工場長
会長	高須工場長
副会長	上山副工場長, 岡野屋副工場長
	名内副工場長, 秋山総務部長
	日立労組ソフト支部 松本執行委員長
応援本部長	鈴木部長(ソフト C S 部)
応援部長	福嶋主任技師(ソフト D B 2 G) 松永主任技師(ソフト マ開 3 G)
応援企画	鶴飼良夫(ソフト 1シ 1G), 戸島啓一(ソフト D C 4 G)
委員長	高戸昇(ソフト 言検 G), 天井啓文(ソフト C S 管 G) 潮本康仁(ソフト 管理), 井上利信(◎ 技術)
広報部長	野口主任技師(ソフト 小 3 G)
広報編集	和田栄(ソフト 2シ 2G), 黒木俊明(ソフト 小 3 G)
委員長	松岡明(ソフト D 7 G), 桐越信一(ソフト C S 技 G) 細野あつみ(ソフト 庶務), 湯本康夫(◎ 15G)
支部長	各部部長
事務局長	倉本課長(ソフト 庶務)
会計監事	水野課長(ソフト 原価)

会員皆様の力強いバッカアップを!!

応援本部長

鈴木 敬

(ソフト, 森)のシンボルスポーツとしてソフトボール部が発足して約6ヶ月となりました。第1回の公式戦は工場長以下数十名の応援団による必死の応援もあり、思いがけない(?)初戦勝利となり優勝したような大騒ぎがありました。その後も善戦しており過日伊勢崎市で行われた東日本実業団の試合ではみごと6位(12チーム参加)に入賞し9月の全国大会に駒を進めることになりました。

選手諸君のこの活躍に対し6月に(ソフト, 森)両工場を主体に関係系列会社等の絶大な御協力により後援会が発足し多くの方々にバックアップいただきましたことになりました。選手諸君は各職場の暖かい理解により連日猛練習をし、更に上位をねらい頑張っております。新チームということで、すぐの期待は無理ですが、早く全日本の優勝戦で応援をしたいと思います。会員の皆様には今後も強力なバックアップをお願いします。



全国大会キップ獲得

—これまでの戦績—

○全日本実業団神奈川県予選会

1回戦 日立 3 - 1 関東自動車 (3月24日)



デビュー戦勝利

準決勝 日立 0 - 4 日本通信工業 (3月24日)

○市民体育大会

1回戦 日立 0 - 0 ストロングス (抽選負け) (5月3日)

○全日本一般女子神奈川県予選

2回戦 日立 3 - 0 ダイヤモンドクラブ (5月12日)

準決勝 日立 0 - 4 松下通信工業 (5月12日)

○春季神奈川県実業団リーグ

第1戦 日立 1 - 2 日本通信工業 (6月16日)

第2戦 日立 1 - 6 関東自動車 (6月16日)

第3戦 日立 6 - 0 山武ハネウェル (6月29日)

○第6回日本実業団女子ソフトボール大会東日本支部予選会

・全国大会代表決定戦

第1戦 日立 2 - 0 三和銀行 (6月22日)



三和銀行戦のバッティー

・順位決定リーグ 6位決定

第1戦 日立 1 - 5 富士通 (6月22日)

第2戦 日立 1 - 4 関東自動車 (6月23日)

第3戦 日立 4 - 4 東芝 (促進ルール 0 - 1) (6月23日)

○国体神奈川県予選会(成年女子)

1回戦 日立 4 - 1 松下通信工業 (7月7日)

2回戦 日立 不戦勝 ダイヤモンドクラブ (7月7日)

準決勝 日立 0 - 3 日本通信工業 (7月21日)

○第13回東日本実業団女子ソフトボール選手権大会

・予選トーナメント (Aブロック)

1回戦 日立 6 - 0 松下電器宇都宮 (8月10日)

2回戦 日立 7 - 0 大徳ドレッサーズ (8月10日)

・決勝トーナメント (ブロック1位)

1回戦 日立 3 - 5 太陽誘電 (8月11日)

3位決定戦 日立 1 - 3 日立高峰 (8月12日)

がんばれ 女子ソフトボール部

(カッコ内はニックネーム、番号は背番号)

谷部コーチ
⑩



栗田有紀子(アリ)⑪



鈴木監督
⑫



阿部真由美(マエ)
⑬



石渡邦子(タニ)
⑭



杉山貴子(サンチャニ)
⑮



西島望(ノビ)
⑯



下村浩子(モロ)
⑰



戸田弥栄(ヤエ)
⑱



石田美代子(ミヨ)
⑲



川西恭子(カワ)
⑳



秋山真由美(テツクニ)
㉑



小泉千浪(チナミ)
㉒



後藤美千代(ヨシトミ)
㉓



永友実花(ホウキチカ)
㉔



安藤美保子(ミホコ)
㉕



森由華里(ユカリ)
㉖



後援会員募集



お申し込みは
後援会事務局
(「ソフト」庶務課 中村、山
田 2669) まで

編集 後記

ソフト・森

後援会も発足式を終
え、いよいよ本格的
な活動に入りました。

選手も仕事と猛練習の二重生活に耐え、
一段とたくましくなってきたように感じ
られます。

女子ソフトボール部が輝かしい栄光を
手にするために、応援部、広報部一体と

なり、大いに活動を盛り上げていく所存
ですので、後援会の皆様も絶大なる御声
援をお願いします。

なお、創刊号を無事発行することができ、一同ホッとしているところです。な
にぶんにも不慣れなため、お見苦しい点
は御容赦ください。今後はより一層、内
容を充実させていきますので御期待くだ
さい。

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030 日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

発行人／野口耕平

女子ソフトボール部



新年号

(第2号)

(昭和61年1月)

日立ソフト

あけましておめでとうございます



ヤングパワーで
大きく飛躍

燃えよ!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部



主将 栗田 有紀子 ①(ソフト)勤労

②ライト ③クリ

④ 2年目でまだまだ未熟なチームです
けれども今年もみんなで力を合わせてよ
り多く勝てるように頑張ります。

氏名
①所属
②ポジション
③ニックネーム
④抱負



副主将 石渡 邦子 ①(ソフト)DB4G

②キャッチャー ③クニ

④ 新年あけましておめでとうございます。
今年も全員一丸となって全試合に臨
みたいと思いますので、応援の程よろし
くお願ひいたします。

今年も がんば



顧問 佐々木正博 会長 高須昭輔

西島 望 ①(ソフト)CS技G

②ピッチャー ③ノン

④ 明るく楽しく、なおかつ強いチーム
を目指して頑張ります。そしてもっとピ
ンチに強いピッチャーになります。



石田 美代子 ①(ソフト)言応技G

②ファースト ③ミヨ

④ ピンチの時にはチーム全体で助け合
いそれを乗り越え、チャンスの時にはチ
ーム全体で攻めこめる活発なチームにな
るよう頑張ります。



あけましておめでとうございます。

後援会の皆様には昨シーズンを通して暖かい御声援をいた
だき誠にありがとうございます。

(ソフト), (森)のシンボルスポーツとしてスタートした昨
年は14勝19敗1分という成績でしたが、11月の日本実業団女

子ソフトボール選手権東日本予選会では4勝
1敗で本年5月の全国大会への出場権を獲得
し、今シーズンの飛躍が期待されます。

現在、コンピュータ事業においては同業他
社との間で激しい競争が展開されております。
これに打勝っていくためには、全従業員が一
体とななければなりません。我女子ソフト
ボール部が勝利を得るために同じことがい
えると思います。選手

の皆さんには昨年以上
に頑張っていただくと
同時に、会員の皆さん
には厳しく、かつ暖か
い御声援をお願いいた
します。



今年の主なスケジュール

- 3月 全日本実業団大会（県予選）
- 5月 横浜市民総合体育大会
- 日本実業団選抜大会（全国大会）
- 全日本一般女子大会（県予選）
- 6月 神奈川県実業団リーグ（春季）
- 日本実業団大会（東日本予選会）
- 7月 国民体育大会（県予選）
- 8月 東日本実業団大会
- 9月 横浜市選手権大会
- 10月 神奈川県実業団リーグ（秋季）
- 11月 日本実業団大会（東日本予選会）

下村 浩子 ①(ソフト)小技G

②セカンド ③ヒロ

④ 今年は、自分の技術を向上させると
いう目標もありますけれど“チームワー
ク”を一番に考えて頑張ります。



全力で ります



監督 鈴木利夫

新年あけましておめでとうございます。

後援会の皆様方には、昨年度、常に絶大なる御声援を賜り誠にありがとうございました。この一年間女子ソフトボール部は、多くの後援会の方々の力強い御声援に支えられ、各種の大会に出場してまいりました。

今シーズンは、昨シーズンの経験を生し、飛躍の年とします。宿敵東芝横須賀、日本通信工業を破り全国制覇への道を一步一步着実に歩むべく、挑戦者としてチーム一丸となって、精一杯努力する覚悟です。後援会の皆様方には、昨年同様力強い御声援をよろしくお願ひいたします。

今年の新入部員は6名を予定してしております。



永友 実花 ① ソフト 1シ1G
②ショート ③お兄ちゃん
④ 今年は、昨年以上にバッティングに力を入れてチャンスに強いバッターになれるよう努力します。皆様、応援してください。



秋山 真由美 ① ソフト D7G
②サード ③アッキン
④ あけましておめでとうございます。今年はトンネルすることもなく3割以上の打者になれるよう頑張ります。

コーチ 谷部 幸男

2年目のシーズンに向けて、次のことを目標としてチーム強化に努めたい。

- (1)新人の早期戦力化
- (2)神奈川県制覇
- (3)勝率5割以上



安藤 美保子 ① ソフト 5検G

- ②センター ③ミホコ

④ 霧開気のいい、強いチームになるよう努力します。また、チャンスに強い選手になるよう頑張ります。



後藤 三千代 ① ソフト DC技G

- ②レフト ③ゴットン

④ ひざの故障で十分な練習ができず、実力が発揮できませんでした。今年は頑張ります。



1年間御苦労様でした

昭和60年度限りで6名の方が退部されました。今後職場における御活躍を期待します。



阿部真由美



杉山貴子



戸田弥栄



川西恭子



小泉千浪



森由華理

全国大会出場権獲得

昭和60年

8月12日以降の戦績

○日本実業団女子ソフトボール選手権大会

・予選リーグ戦

第1戦 日立3-3 YKK吉田工業 (9月21日)

第2戦 日立0-4 大和電機 (9月21日)

・決勝トーナメント戦

1回戦 日立1-2 関東自動車 (9月22日)

○第36回横浜市ソフトボール選手権大会

1回戦 日立0-1 ストロングスクラブ (10月27日)

○第7回日本実業団女子ソフトボール大会東日本支部予選会

・全国大会代表決定戦

1回戦 日立2-5 戸田中央病院 (11月2日)

敗者復活1回戦 日立7-1 山武ハネウェル (11月2日)

敗者復活2回戦 日立4-3 日立工機 (11月3日)

・4~6位決定リーグ戦 4位決定

第1戦 日立3-0 三和銀行 (11月3日)

第2戦 日立2-1 東芝横須賀 (11月3日)

○秋季神奈川県実業団リーグ戦

第1戦 日立0-2 日本通信工業 (11月9日)

第2戦 日立2-0 関東自動車 (11月9日)

第3戦 日立2-0 山武ハネウェル (11月16日)

第4戦 日立0-1 東芝横須賀 (11月16日)

通算成績14勝19敗1分



1年間 盛大な御声援
ありがとうございました



本号からルールについて連載
を始めます。

促進ルール

<促進ルールに入る前に>

- (1) 7回終了時、同点の時は延長することができる。
- (2) 延長戦は9回まで行う。
- (3) 9回終了時に同点の場合、「促進ルール」により、勝敗を決める。

<促進ルールとは?>

- (1) 10回から両チームは、無死走者2塁として、引き続いで

ゲームを行い。走者は9回の最終打者とする。

(2) 10回を終了しても同点の場合は、同じ要領で、引き続いでゲームを行い、勝敗を決める。



昨年の入部当時の選手の顔と今年の顔を見比べますと、どこなくあどけなさが抜け、頼もしい顔つきになってきたように見うけられます。今年は部員一同栄光に向って大いに燃えております。後援会も、より内容の充実をめざし応援部・広報部ともども頑張りますので、皆様の絶大なる御声援をお願いいたします。

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

発行人／野口耕平

日立ソフトウェア女子ソフトボール部

第3号
昭和61年8月

日立ソフト

優勝 横浜市民総合体育大会



勝利を目指して
燃やせ青春

翔け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

全日本制覇を 目指す



女子ソフトボール部総監督
細淵守男

この度、8月21日付をもちまして日立ソフトウェア女子ソフトボール部総監督を拝命いたしました。

チームの強化・育成を図り全日本制覇することを目標に、鈴木監督をはじめチーム一体となり全力を尽す所存です。一日も早く目標を達成して、後援会会員の皆様と共に喜びをわかれ合いたいと思います。皆様にはこれ迄と変わらぬご支援・ご声援を宜しくお願ひ申し上げます。



2年目の女子ソフトボール部は総監督に細淵守男氏 新部員5人を迎える、チームも更に充実しました。今後のチームの飛躍にご期待下さい。

プロフィール

S49年	㈱日立製作所日立工場入社
	日立野球部のエースとして都市対抗及び各種大会で活躍。S55~57年はエース兼コーチ、S58~60年はコーチとしてチームの強化、育成を図った。
S59年	日立工場勤労部勤労第2課主任
S61年	ソフトウェア工場総務部勤労課主任

暖かい応援で作ろう チームの和

応援部長

松永芳之

女子ソフトボール部が設立されてから早くも1年5ヶ月が過ぎた。それ以来今日まで22試合に出場し、4割2分9厘の勝率をあげている。勝負の世界であるから、当然勝率が気になるが、私はそれよりも勝ち様・負け様が気になる。日立の精神が、“利益を追求する”ことではなく、“製品を通して世の中に貢献し、その結果として利益をいただく”ということと同じと思う。ソフトボール部の選手達が、仕事・練習・試合を通して、人格と技術をみがき大きく成長することを願っている。勿論、若い選手達に、精神的バックボーンを作つてやることができるのは、皆さんの暖かい応援である。



全員で頑張ります

主 将 栗田有紀子

昨年は、チーム結成1年目で何もわからないまま一生懸命にやって参りました。

今年は、チームに新人5人が加わりより一層パワーアップできました。是非昨年以上、多くの試合に勝ち進んでいくよう部員各人が自覚しチーム一丸になってがんばります。



新人紹介



浅田祐子 ソフト小技G
1.セカンド 2.ユウコ 3.15

チームメーカーと呼ばれるよう元気で明るく、ガッツプレーをし頑張ります。そしてチャンスを生かせるプレイヤーになりたいです。



小田切亜古 森2才技G
1.レフト 2.アコ 3.16

今年は1年めなので、自分の力をすべて出し、“初心忘るべからず”を目標に、一生懸命やりたいと思います。



工藤直子 ソフト勤労
1.ピッチャー 2.ナオ 3.13

早くチームに溶け込み、チームの勝利のため一生懸命頑張りたいと思いますので宜しくお願ひします。



藤宮秀子 ソフト2シ8G
1.ファースト 2.ヒデ 3.17

足をひっぱらず、チャンスを生かせるプレイヤーになれるようにがんばりたいと思います。



山上陽子 森1才技G
1.センター 2.ヤマ 3.18

日立ソフトウェアの一員としてチームに貢献できる好プレーをして、いい試合ができるようガンバッテいきたいです。



ますますの精進と
戦果を
副会長離任挨拶
秋山 崑

諸般の期待を集め、創部以来、後援会副会長として、女子ソフトボール部の成長を楽しみに、微力ながら皆さんと一緒に声援を送って参りました。日頃の鍛錬ぶりや、一戦一戦に想い出が尽きませんが、監督、コーチ一丸となった、選手の皆さんのさわやかで、はつらつとした姿は、常に私の新鮮な記憶となっています。これからも着実に基盤を磨き上げ、**次回**、**次の**シンボルスポーツとして、一層の精進と戦果を期待しております。後援会の皆さん共々、益々発展されることを祈念してやみません。



横浜市民総体
優勝によせて

副主将 石渡邦子

「最後まで全員でやろう」を合言葉に氣持ちは1つになってPlayでき、優勝する事ができました。しかし、これも会場まで応援に来て下さった後援会の方々をはじめとした皆様のおかげと感謝しています。本当にありがとうございました。今後もこの優勝を無駄にしない為に、チーム一丸となって思いきり伸び伸びとしたPlayができる様に、精一杯頑張ります。

私の
観戦記

ソフトCS技G
畠中 實



私が初めて女子ソフトボール部の応援を行ったきっかけは、自分の職場にエース西島選手がいるからでした。今期、私たちは小グループの活動テーマの一つとして、ソフトボール部の応援に行くことを掲げました。今まで文部省活動などで私が描いていたソフトボールのイメージは、参加するスポーツで、見ているだけでは男として魅力を感じないスポーツだと思っていました。しかし、いざ応援に行ってみると、今まで描いていたイメージとは違い、スピーディーかつスリルにあふれ迫力満点で、見ているだけでも十分楽しめました。今後も積極的に応援に行きたいと思います。皆さんの中でも一度も応援に行ったことが無い人も、ぜひ一度、応援に行きましょう！

今シーズンの成績

・全日本実業団神奈川県予選会

1回戦 日立1-5通工（3月16日）

・第9回日本実業団女子ソフトボール大会選抜大会

・予選リーグ



第1戦 日立2-1アイ

シン精機（5月3日）

第2戦 日立1-1ブ

ザー工業（5月3日）

決勝トーナメント

1回戦 日立5-0島根

三洋（5月4日）

2回戦 日立2-3東海理化（5月4日）

・横浜市民総合体育大会

1回戦 日立13-0松下通信OG（5月11日）

準決勝 日立3-0ストロングス（5月11日）

決勝 日立2-0戸塚クラブ（5月25日）

・全日本一般女子神奈川県予選

1回戦 日立7-8ストロングス（5月18日）

・第8回日本実業団女子ソフトボール大会東日本支部予選会

第1戦 日立0-5東芝横須賀（6月21日）

第2戦 日立3-5IHI田無（6月21日）

第3戦 日立0-1日立高崎（6月22日）

第4戦 日立2-0富士通那須（6月22日）

・春季神奈川県実業団リーグ

第1戦 日立2-4関東自動車（7月5日）

第2戦 日立10-1山武ハネウェル（7月5日）

・第41回国民体育大会神奈川県予選会

1回戦 日立0-3東芝横須賀（7月12日）

・第37回五大都市大会

1回戦 横浜（日立）1-2大阪（7月13日）

今後のスケジュール

9月15日、21日 神奈川県一般女子ソフトボール大会

10月26日、11月8日～9日 神奈川県実業団リーグ（秋季）

11月2日～3日 日本実業団大会（東日本予選会）



がんばれ！女子ソフトボール部

後援会主催で激励会開催



▲主将・副主将と歓談される
高須会長

去る4月29日、(ソフト)新館地下食堂で女子ソフトボール部後援会主催による激励会が行われました。

これは後援会員のより一層の結束を固めると共に、新入部員を加えた61年度の新チームに対する激励と、本年度の試合の壮行を兼ねて開催されたものです。当日は高須会長をはじめ、約150名の後援会員が参加しました。上山副会長御挨拶の後、新井女子ソフトボール部長の御挨拶、新チームの紹介、鈴木監督の力強い決意表明、後援会員による激励スピーチなどがあり、最後に松本副会長の3本締めで盛会のうちに幕を閉じました。



▲松本副会長の
激励の挨拶



▲勝利を期して
全員で乾杯！



▲力強く決意を語る鈴木監督



▲今シーズンも頑張ります



リエントリ
(再出場)

後援会員
募 集

お申し込みは
後援会事務局
ソフト庶務
(福利係TEL2213)

<選手の交代>

- (1) 代打
 - (2) 代走
 - (3) 守備交代
- <リエントリ（再出場）とは？>
- (1) 被交代選手（指名打者を除く先発メンバー）は、その時機に係なく、一度に限り再びプレーヤーとしてゲームに参加できる。
 - (2) リエントリに際しては、もとの打撃順を受け継いだプレーヤーと交代しなくてはならない。



今年はフレッシュな新人5名の入部で、昨年より多彩な攻守に、観戦がさらに楽しくなってきました。そんな中で、横浜市民総合体育大会での初優勝。チーム及び後援会一同大いに意気が上っています。今後とも、シーズン中怪我に気をつけ、チーム一丸となって元気一杯勝利をめざし、青春の一ページを飾って欲しいと思います。後援会も、より内容の充実を目指し応援部・広報部ともども頑張りますので、皆様の御声援をお願いします。

日立ソフテル女子ソフトボール部

第4号
昭和62年3月

日立ソフト



パワー スピード
ガツツプレー

翔け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

今年も全力でがんばります！

選手達の一投一打に 御期待願います

ヘッドコーチ 鈴木利夫

今年のシーズンオフは、特に“パワーとスピード”の養成に重点を置き、打力・守備力の向上はもとより全身の筋力アップにもトレーニングを積んでまいりました。

また、2月には新人7名を加え1週間の強化合宿を行い、サインプレー・連係プレーも今まで以上に練習を積み重ね、投打のバランスのとれたチームに成長してきました。選手達のガツあふれる一投一打に御期待ください。



優勝目指して 頑張ります

主将 安藤美保子(ソフト)5検G)

①みほこ ②ライト ③10
④今年はパワー・スピード・ガッツプレーをベースに試合一試合を大事にしていきたいと思います。そして今年は3年目という事で1・2年

日のことを反省材料にして、今まで以上の気をひきしめて取組んでいこうと思います。

明るく厳しく、優勝めざしてチーム全員一丸となって頑張りますのでよろしくお願いいたします。

副主将
秋山真由美
(ソフト)
DIPS部

- ①あっくん
②レフト
③7



④常時先発出場・ムードメーカー・チャシスメーカー・打率3割以上・神奈川県制覇・明るくさわやかなチーム作り。

石田美代子
(ソフト)
AI技G)

- ①みよ
②ファースト
③3



④打率3割以上。ゲームでは常に集中して確実性を高め、全力で対戦して悔いの残らない充実した1年にしたい。

栗田有紀子
(ソフト)
勤労課)

- ①くり
②サード
③12



④今年は打率3割台を目標とし、ここというチャンスの時に1本打てるような打者になれるよう頑張ります。

工藤 直子
(ソフト)
勤労課)



④東日本支部秋季大会優勝。

私の目標は先発ならば全部完投をする。リリーフならば完全に押さええる。10勝。



永友 実花
(ソフト)
1シG)

- ①お兄ちゃん
②ショート
③8

④今年は守りではノーエラー、打撃では3割を目指し日頃の練習を怠らず精神的にも技術的にも成長したい。

小田切亜子
(2オ技G)

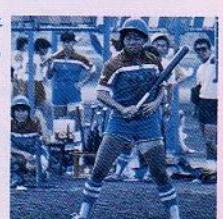
- ①アコ
②キャッチャー
③16



④今年は新人7名を加えて戦力アップをしたので、何としても強敵、東芝・日通工を取り県大会で優勝したい。

山上 陽子
(2オ技G)

- ①ヤマ
②センター
③18



④シーズンオフで鍛えた、技術・パワーを試合でいかし、今年こそは強敵を倒し、優勝を勝ち取ろうと思います。



浅田 祐子
(ソフト)
小技G)

- ①ユウコ
②セカンド
③15

④全国制覇。夢は大きくそして夢に近づくためには一球を大切にし、一つ一つのプレーを大切にする。



マネージャー
下村 浩子
(ソフト)
庶務課)

- ①ヒロ

④一度会った人が“下村”という名前を忘れないようなマネージャーになること。スピードとガッツで神奈川県制覇。

新シーズン到来 体制も新たにダッシュ



顧問 佐々木 正博 会長 高須昭輔



後援会が発足して以来、早いもので今年で3年目を迎えることになります。昨年度は13名の部員ながらチームの和、選手の頑張り、そして応援団との一体感で、横浜市民総体で初めて「優勝」という喜びをプレゼントしてくれました。今年度は、細淵監督、鈴木ヘッドコーチのもと技術面は元より精神面も鍛え、後援会の皆さんにより大きなプレゼントをしてくれる事を期待したいと思います。選手の皆さんのが一生懸命試合に打ち込む姿勢は、全従業員に何が大切かを教えてくれます。(ソフト)、(シンボル)スポーツとして会員の励みとなるよう是非頑張って欲しいと思います。会員の皆さんには引き続き、力強い御支援をよろしくお願いいたします。

xx

強力な指導体制と 部員の頑張りに期待



部長 新井 弘茂

待ちこがれていた昭和62年度の公式戦が近づいてきました。昨年度は公式戦では負け越したものの、横浜市民総体での優勝、日本実業団女子ソフトボール全国大会出場権獲得など、確実に力をつけております。部員も2・3年生10名に有望新人7名を加えチームに厚みが増しました。

細淵監督、鈴木ヘッドコーチの強力な指導体制のもと部員一人ひとりのヤル気と頑張りが強く感じられる今年は、大いに期待できると確信しております。

後援会の皆様には是非これまで以上の御支援をお願いいたします。

xx

基本に忠実なプレーと 全員ソフトボールで



監督 細淵 守男

チーム結成3年目を迎えた我がチームは「パワー・スピード・ガッズプレー」をチームの指標に掲げ全員猛練習を重ねています。攻・走・守の基本を連日反復練習しその厳しさの中で肉体及び精神面を鍛えました。明るく厳しくキビキビしたプレーを心掛け、「やる気」「負けん気」「心意気」でこの1年取組みます。確実に点を取り最少失点で守り切るきめ細かなチームにするため、投手を中心とした守備力の向上も課題であり内外野のコンバートも図り基本に忠実に、全員ソフトボールで必ず御声援にこたえるべく全力プレー致します。御期待ください。

フレッシュ ギャル 紹介

有望新人7名を迎えることができました。若さで一生懸命頑張りますので御声援お願いします。

- ①出身校
- ②ニックネーム
- ③血液型
- ④ポジション
- ⑤投 打
- ⑥背番号
- ⑦抱 負



①本巣高校 ②うめ ③B
④キャッチャー ⑤右投右打 ⑥5
⑦何事にもめげない、強い選手になれるように、頑張りますのでよろしくお願いします。



①船橋学園 ②うたえもん ③B
④キャッチャー ⑤右投右打 ⑥9
⑦練習をつんで、ベストな体をつり、はやくチームに貢献できるよう頑張りたいと思います。



①川崎商業 ②あけ ③O
④センター ⑤右投左打 ⑥20
⑦日立の女子ソフトボール部の一員として、はずかしくない選手になれるよう一生懸命頑張ります。



①船橋学園 ②えっちゃん ③A B
④ピッチャー ⑤左投左打 ⑥1
⑦あせらずマイペースで頑張ります。そしてチームに役立つピッチャーになるよう努力します。



①湘南女子高校 ②アキコ ③A
④サード ⑤右投右打 ⑥6
⑦チャンスに強いバッターになり、チームに貢献できるよう努力します。応援をよろしくお願いします。



①平塚商業高校 ②チズ ③A
④ファースト ⑤右投右打 ⑥14
⑦チームの一員として、あわてず一つ一つ確実に自分のものにできるよう頑張りたいと思います。



①上溝南高校 ②ミカ ③B
④ピッチャー ⑤右投右打 ⑥11
⑦自分に負けないように、頑張っていきたいと思います。

みんなで応援に来てましょ!!

今シーズンの主なスケジュール

3月15日・22日	第27回全日本実業団大会（県予選会）	6月7日・14日・21日	神奈川県実業団リーグ（春季）
4月25日～27日	日本実業団連盟選手権大会（全国大会）	7月5日・19日	第42回国民体育大会（県予選会）
5月3日～5日	日本実業団連盟選手権大会（東日本予選会）	8月未定	第16回東日本実業団大会
5月10日・17日	第39回全日本一般女子大会（県予選会）	9月13日・20日	神奈川県秋季一般女子大会
未定	横浜市民総合体育大会（兼五大都市予選会）	未定	横浜市選手権大会
		10月4日・11日・18日	神奈川県実業団リーグ（秋季）
		11月1日～3日	日本実業団連盟選手権大会（東日本予選会）

長い間御苦労様でした

昭和61年度限りで、谷部コーチをはじめ4名の選手の方が退部されました。
今までの御苦労に対し、厚く感謝申し上げるとともに、今後職場における御活躍を期待します。

部を離れるに当たって

2年間部に属し、特に創部という大変貴重な経験をさせていただきました。
今でも試合一つ一つが脳裏に焼きついています。2年間温かい心で見守って
いただいた後援会、職場の皆様、部運営に終始御理解、御協力頂きました幹部、
事務局に感謝申し上げます。3年目は、細淵監督のもと、新人も加え、新たな
気持で目標に向い、活躍していただきますよう心からお祈り申し上げます。

前コーチ
谷部 幸男



西島 望



藤宮 秀子



後藤 三千代



石渡 邦子



ピッチャーの
代表的ルール

<完全静止>

(1) 投球する前には、一塁と三塁ベースを結ぶ線に両肩を合
わせ、身体の前で両手にボールを持ち、バッターに面して
完全に停止しなければならない。

(2) 投球を始めるためには、(1)の姿勢を、少なくとも1秒以
上、10秒以内継続させなければならない。

<20秒ルール>

ピッチャーは、ボールを受けとったならば、20秒以内に次
の投球のため、その手からボールを離さなければならない。

<練習球>

(1) 一回の表・裏、および他のピッチャーと交代した時は5
球以内、二回以降は3球以内の準備投球が行える。

後援会員 募 集

お申し込みは後援会事務局へ
(福利係 佐藤 TEL 2213)



早いもので日立ソフトのシンボルスポー
ツとしてチーム発足以来もう3年目を迎
えました。今年度は、その節目としてチーム
の体制も新たになり、また新人も7名入部
し、より充実したチームになってきました。

チームの目標である全国制覇を目指して、
着実に実力を蓄え頑張っています。そのためのきつい練習も、
後援会員皆様の温かい御声援が何よりの励ましとなります。後
援会も、より内容の充実を目指し応援部・広報部ともども頑
張りますので、皆様のより一層の御声援をお願いします。

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

発行人／野口 耕平

日立ソフテルボーラー部

第5号
昭和62年9月

日立ソフテル



パワー スピード
ガッツプレー

翔け!! 日立ソフウェア女子ソフトボール部



より一層の飛躍を
目指して励みます

ソフトボール部 副部長

吉田 保生

後援会の皆様には、終始惜しみない御声援、御支援をいただき誠にありがとうございます。前半戦は、皆様の御声援に支えられ7割強の勝率をあげることができましたが、全国大会やそれにつながる大事な試合に勝つことができず不本意に思っています。しかし、細淵監督、鈴木ヘッドコーチの強力な指導と選手の頑張りにより、横浜市民総体で2連覇を達成し、また全国大会でも今まで歴史が立たなかった日本リーグの上位チームを破るなど、一段とチーム力が向上しています。

より一層の飛躍を目指し、厳しい練習に励みますので、今後とも皆様の御声援をお願いいたします。



開幕ダッシュ

●日立リーグ

第1戦 日立 2-1 日立高峰

第2戦

日 立	0 0 1 0 0 0 0	1
日立工機	0 0 0 0 0 0 0	0

日立リーグで幕を開けた今シーズン。日立高峰を皮切りに、日本リーグ2部の日立工機に粘りのある試合運びでせり勝ち、7連勝の火蓋を切った！

第3戦 日立 3-0 朝日工業

●第1回全日本実業団女子2部ソフトボール大会県予選会

準決勝 日立 10-0 山武ハネウェル
決 勝 日立 8-0 鐘紡小田原

●第1回全日本実業団女子2部ソフトボール大会

2回戦 日立 4-3 松下電子部品
3回戦 日立 2-1 石川島播磨
準々決勝 日立 0-3 ブラザーワークス
●日本実業団連盟東日本リーグ第1節
第1戦 日立 1-5 群馬日本電気
第2戦 日立 0-0 大徳ドレッサーズ
第3戦 日立 0-1 東芝横須賀
第4戦 日立 0-2 松下通信工業

ひと味違うぞ！

今シーズン前半戦



今後の試合も
チーム一丸で

ソフトボール部 主将

安藤 美保子

シーズンの半分以上を消化し、チームの指標であるパワー・スピード・ガッツプレーを合言葉に練習、試合に臨んできました。前半戦は、今一步というところで勝てなかつたりといふこともありましたが、東日本選手権大会では太陽誘電に勝ち、やればできるという自信をチーム全員が持てたことは大きな成果でした。

これから試合では、ミスをなくし、チーム一丸となって早く全国優勝し後援会の皆様と共に喜びを分かちあえるようになります。

横浜市民総体V2！

●横浜市民総合体育大会

1回戦 日立 不戦勝 松下OG
決 勝

松下通信工業	0 2 1 0 0 0 0	3
日 立	5 0 0 1 0 0 ×	6



みごとな集中打で松下通信工業を圧倒。
横浜市代表として、2年連続(2度目の)
五大都市大会への出場権を得!

県リーグ(春季) 準 優 勝

●神奈川県実業団女子ソフトボールリーグ戦

第1戦 日立 5-1 関東自動車工業
第2戦 日立 2-0 東芝横須賀
第3戦 日立 1-0 鐘紡小田原
第4戦

(兼連盟東日本リーグ第2節第1戦)



今年のチーム

24勝9敗2分

会員の声

力強い試合 楽しく応援

②25G 春名康夫



長年の夢が成り女子ソフトボール部が誕生しデビュー戦から家族と応援している。初戦勝利には感激して娘は鈴木ヘッドコーチに初勝利のサインをもらいファンになった。長女は豪快なホームランを打つ栗田選手のファン。私は谷部前ヨーチの応援だった。2オブ部ではアコちゃん(小田切選手)が大活躍しており応援も増えている。今年はさらに力強さが加わり連戦連勝と面白くなってきた。娘もソフトボールが好きになり休日にはキャッチボールの相手をする。娘が大きくなる頃は日立ソフトは全日本チャンピオンの常連かも……。

そんな夢を期待し楽しみながら応援している。

日立 2-0 松下通信工業

第5戦

(兼連盟東日本リーグ第2節第2戦)

日立 10-3 山武ハネウェル

第6戦

日立	0 0 0 0 0 2	2
日本通信工業	2 0 1 0 0 0 ×	3



今季リーグ対東芝には一般女子の屈辱を晴らし、全勝同士で迎えた最終戦。相手は日本リーグ1部の日通工。結果は惜しくも敗れたが、ヒットの数で相手を上回る攻撃力。県制覇へ大きく前進!

●日本実業団連盟東日本リーグ第2節

第3戦 日立 0-0 石川島播磨

第4戦 日立 3-0 岩手東芝

第5戦 日立 3-0 富士通那須

●五大都市大会

1回戦 日立 6-1 大阪代表

(日本生命)

みんなの応援で さらなる前進を

応援部長 福嶋慎一



24勝9敗2分、勝率何と7割2分7厘。これが今シーズン前半戦を終えて、我が女子ソフトボール部がおさめた輝しい戦績である。プロ野球ならば堂々の優勝といえる成績であろう。前部三年目、細淵監督、鈴木ヘッドコーチの指導の下、部員全員が一丸となって毎日の厳しい練習の成果が結実してきたのである。まっ黒に日焼けした選手たちが打って走って所狭しと活躍する。9点、10点と叩き出すパワフルな打線、もうこれは応援せざるにはいられないチームである。後半戦での更なる前進と神奈川県制覇、全日本制覇に向けて、グランドでそして職場で我らの選手たちを力強く応援しよう。



準決勝 日立 0-2 名古屋代表

(プラザ工業)

2回戦

太陽誘電	0 0 0 0 0 0	0
日立	0 1 0 1 0 0 ×	2

国体県予選 又も日通工に惜敗

●第42回国民総合体育大会県予選大会

2回戦 日立 7-2 鐘紡小田原

準決勝

日本通信工業	1 0 0 0 0 0 0	1
日立	0 0 0 0 0 0 0	0

県予選準決勝は、今シーズン2度目の対戦となった日通工、試合は1点を争う好ゲーム、しかし又も日通工の前にメジャー大会への道をはばまれた。

日本リーグ1部を8戦全勝の首位で走る太陽誘電はまさにパワーのチーム。対する日立ソフトは投打にみがきかばかり、相手チームに3塁を踏ませぬ完封勝利を納めた。



太陽誘電に完勝!!

●第15回東日本実業団選手権大会

1回戦 日立 9-0 コスモ石油

準決勝 日立 4-5 日立高崎

3位決定戦 日立 3-2 松下電工



一投一打に 盛り上がる 応援席

応援バスも繰り出しさかんに声援



私の... 観戦記

ソフト 小技G
莊司信一



シーズンオフのトレーニングの成果か、強力新人加入のおかげか、今年のチームは前半戦で24勝9敗2分と絶好調である。今まで何かと忙しく応援にも行けないでいたが、今年は応援バスが企画されたのを機会に初めて観戦した(全日本一般女子県予選)。初めて見る試合は想像以上に迫力があり、結果は応援のかいあって2連勝であった。これからも機会あるごとに応援していきたい。



打ち合わせは、監督(監督がない時は主将、監督・主将がない時はコーチ)が「タイム」を要求して行わなければならない。

<守備側の打ち合わせ>

- (1) 投手との打ち合わせは、1イニング中に1度限りである。
(どの投手に対しても同様に適用する)
- (2) 攻撃側が打ち合わせ中、守備側が打ち合わせをしても、それは「打ち合わせ」とはみなされない。
- (3) 打ち合わせを再度行うと、投手は交代しなければならなくなり、この試合では再び投手にはなれない。

<攻撃側の打ち合わせ>

- (1) 打者または走者の打ち合わせは、1イニング中に2度までである。
- (2) 守備側が打ち合わせ中、攻撃側が打ち合わせをしても、それは「打ち合わせ」とはみなされない。
- (3) 打ち合わせを2度を超えて行うと、監督、主将、コーチの順に退場となる。

今後の主なスケジュール

- 10月4日・11日・25日 神奈川県実業団リーグ戦(秋季)
- 11月1日～3日 日本実業団連盟東日本リーグ戦

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

ソフト 庶務課(福利係 池田 TEL 2213)



天高く馬肥ゆる秋、いよいよスポーツの秋がやってきた。スポーツ好きの会員の皆さんも自ら壮快な汗を流すも良し、抜けるような青空の下での観戦も良し、いろいろな計画をお持ちのことだろう。さて、本文で取り上げた我が女子ソフトボール部も結成三年目のシーズン前半戦を終了して立派な成績を残してくれた。選手たちの日夜にわたる練習の成果に他ならないが、皆さんの応援の力も大きいと思う。選手たちがいい試合をして応援団が盛り上がり、それによってさらにナイスプレイも生まれる。これから始まる秋のシーズン、この好循環を期待したいものだ。

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

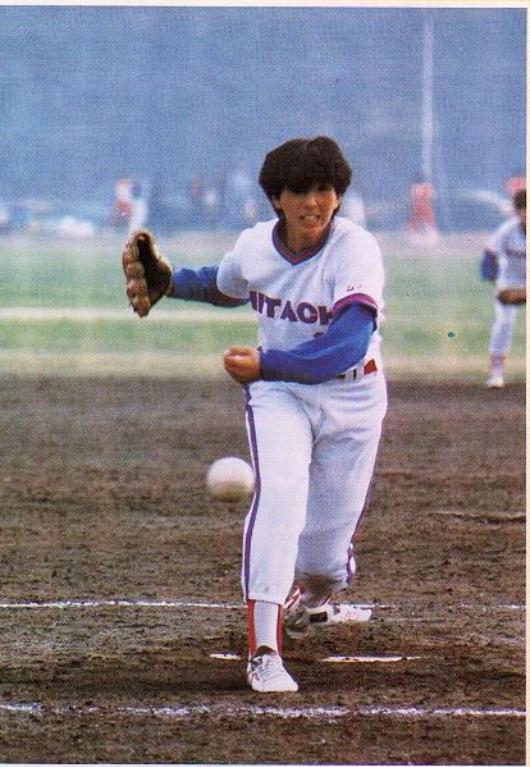
日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

発行人／野口耕平

女子ソフトボール部

第6号
昭和62年12月

日立ソフト



パワー スピード
ガッツプレー

翔け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

1年間御苦労様でした



次は全国制覇を
目指し 究張ろう

応援本部長 鈴木 敏

60年緒戦勝利でスタートして、早や3シーズンが終わりました。今年は当初心配された打撃の方もパワーアップが図られ、別表にもありますように自覚ましい戦績を残すことができました。これは細瀬監督を中心として選手達の日々の努力の成果であると共に、応援をしていただいた方々の熱意によるものと思います。次はいよいよ全国制覇です。来年は会社の御理解もあり、戦力が更にアップする予定です。応援も今年以上に盛り上げ、高い目標を達成したいのです。事情により退部される方もおりますが、御苦労様でした。今後は応援で頑張ってください。



御声援感謝します

女子ソフトボール部 監督 細瀬 守男

後援会の皆様、一年間御支援、御声援ありがとうございました。昨年から「スピード」、「パワー」、「ガッツプレー」をチームの指標に掲げ、練習、ゲームに臨んで参りました結果、相当のレベルアップが図られ、日本を代表する強豪チームと互角以上の戦いができるようになりました。選手もやれば「できる」、「勝てる」という大きな自信を持てました。

この自信と今年の反省を十分に生かし、秋期、冬期練習を積極的にこなし、来シーズンはより大きな成果を御報告できるよう、チーム一丸となり、猛練習に励んでいます。當日ごろから温かい御支援を頂いている会社幹部や職場の皆様にはこの紙面を借りてお礼申し上げると共に、必ずや日本を代表するチームにすることをお誓い致します。

会員の声

みんなで応援しよう

女子ソフトボールチームは日立の旗の下で戦っています。皆様～！

（義）2才 技G 緒方健二

勝利はみんなの喜び

「勝利」の知らせはうれしい。カーペットやってください。 （義）11G 古里弘幸

応援で選手との一体感を

選手と一緒に、ゲームをみんなで盛り上げよう！

（ソフ）2シ2G 栗柄利幸

一試合、一試合を大切に

毎試合、勝利を目指してガンバレー！応援しています。

（ソフ）言語1G 小西正洋



大優勝旗を我が手に

目指すはメジャー大会での優勝！ガツでもぎとれ大優勝旗…ガンバレ!!

（ソフ）A16G 唐木武志

来年は全戦全勝だ！

来年は昇り龍の年。来年の試合を全戦全勝で飾って、上位のリーグ入りを目指そう。 （ソフ）マ開2G 鶴田正裕



ハードスケジュールもなんのその

いつも明るくはつらつとしている彼女達。真剣に試合に臨む勇姿に思わず「カッコイイー！」

（ソフ）DIPS 松田敬子

一丸となって勝利を

来年もチーム全員が一丸となり、更により良い成績を収めることができるように頑張ってください。

（ソフ）5検G 玉川浩康



すべてにファイトを

練習が苦しければ苦しい程、試合が楽しくなるのです。Fight!!

（ソフ）CS管G 西島望

好打好守でまずは県制覇

タイムリーヒットで白星を重ね、まずは県制覇を。タイムリーエラーは禁物です。

（ソフ）資管 佐々木昭彦

好ゲームに家族の中で興奮

選手のプレーに家族で一喜一憂。好ゲームに夢になりました。来年はパワーアップで、けがに気をつけ頑張ってください。

（ソフ）勤労 棚橋 番



昭和62年度 公式戦全結果 (通算 31勝12敗3分 勝率 0.721)

No.	大 会 名	開催日	結 果	対 戰 相 手	備 考	
1	日立リーグ(第1戦)	3月7日	2-1	日立高崎		
2	(第2戦)	"	1-0	日立工機		
3	(第3戦)	"	3-0	朝日工業		
4	第1回全日本実業団女子2部ソフトボール大会県予選会(準決勝)	3月15日	10x-0	山武ハネウェル		
5	(決勝)	"	8x-0	鐘紡小田原	優勝	
6	第1回全日本実業団女子2部ソフトボール大会(2回戦)	4月24日	4-3	松下電子部品		
7	(3回戦)	4月25日	2x-1	石川島播磨		
8	(準々決勝)	"	0-3	グラザー工業		
9	日本実業団連盟東日本リーグ第1節(第1戦)	5月4日	1-5x	群馬日本電気		
10	(第2戦)	"	0-0	大徳ドレッサズ		
11	(第3戦)	5月5日	0-1	東芝横須賀		
12	(第4戦)	"	0-2	松下通信工業		
13	第39回全日本一般女子ソフトボール大会県予選会(1回戦)	5月10日	5x-3	鐘紡小田原		
14	(2回戦)	"	4x-0	座間パワーズ		
15	(準決勝)	5月17日	不戦勝	関東自動車工業		
16	(決勝)	"	0-8	東芝横須賀	準優勝	
17	横浜市民総合体育大会(1回戦)	5月31日	不戦勝	松下OG		
18	(決勝)	"	6x-3	松下通信工業	優勝	
19	神奈川県実業団女子ソフトボール春季リーグ戦(第1戦)	6月7日	5x-1	関東自動車工業		
20	(第2戦)	6月14日	2x-0	東芝横須賀		
21	(第3戦)	6月21日	1-0	鐘紡小田原		
22	(第4戦)	"	2-3x	日本通信工業		
23	(第5戦) 兼連盟東日本リーグ第2節(第1戦)	6月7日	2x-0	松下通信工業		
24	(第6戦)	" (第2戦)	6月14日	10-3	山武ハネウェル	準優勝
25	"	" (第3戦)	"	0-0	石川島播磨	
26	五大都市大会(1回戦)	7月11日	6x-1	大阪代表		
27	(準決勝)	7月12日	0-2	名古屋代表	第3位	
28	日本実業団連盟東日本リーグ第2節(第4戦)	7月18日	3-0	岩手東芝		
29	(第5戦)	"	3-0	富士通那須		
30	第42回国民総合体育大会県予選会(2回戦)	7月19日	7x-2	鐘紡小田原		
31	(準決勝)	7月26日	0-1	日本通信工業	第3位	
32	第15回東日本実業団選手権大会(1回戦)	8月8日	9x-0	コスモ石油		
33	(2回戦)	"	2x-0	太陽誘電		
34	(準決勝) [タイブレーク; 4-5]	8月9日	4-4	日立高崎		
35	(3位決定戦) [タイブレーク; 3x-2]	"	0-0	松下電工	第3位	
36	神奈川県秋季一般女子ソフトボール選手権大会(1回戦)	9月13日	16x-0	東海大学		
37	(準決勝)	9月20日	2x-0	鐘紡小田原		
38	(決勝)	"	0-2	日本通信工業	準優勝	
39	日本実業団連盟東日本リーグ第3節(第1戦)	11月2日	0-0	日立高崎		
40	(第2戦)	"	0-1x	ホンダエンジニアリング		
41	(第3戦)	11月3日	0-1	戸田中央総合病院		
42	(第4戦)	"	8-0	関東自動車工業		
43	神奈川県実業団女子ソフトボール秋季リーグ戦(第1戦)	10月4日	3x-0	関東自動車工業		
44	(第2戦)	"	5x-0	鐘紡小田原		
45	(第3戦)	10月11日	13x-0	山武ハネウェル		
46	(第4戦)	"	6x-0	松下通信工業		

チーム打率 : .282 (1位 安藤、小田切—.385)

打点 : 124打点 (1位 小田切—28打点)

チーム本塁打 : 15本 (1位 小田切—6本)

防御率 : 1.013 (1位 白坂—0.887)

職場での活躍を期待します

今シーズンを最後に、5名の選手の方々が退部されました。今までの御苦労に対して深く感謝いたします。職場での今後の御活躍を期待いたします。



永友実花 ソフト
1シG

日立ソフトウェアの一員として一生懸命プレーしてきました。これから先どんなに辛いことがあっても、ソフトボールで養った根性で乗り越えていきたいと思います。応援ありがとうございました。

石田美代子 ソフト
AI技G

完璧とは言えませんが、今年は目標だった3割も達成でき、自分なりに充実した3年間でした。これからは職場で頑張っていきます。発足以来応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



用具あれこれ

<バット・ボール>

- (1) JSA(協会検定印)マークが入っていること。
- (2) 大会使用バット、ボールの号数(1~3号)は、協会で指定したものを使用する。
- (3) バットの材質は、プラスチック、竹材でもよい。

<グラブ・ミット>

- (1) 投手用グラブは、灰色、白色以外で一色であること。
- (2) 野手用グラブは、外観上球と見間違わないような色彩であること。
- (3) ミットは、捕手と一緒に手のみ使用することができる。

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

ソフト庶務課(福利係 池田 TEL 2213)

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

浅田祐子

ソフト
小技G

御声援ありがとうございました。

これからは、2年間鍛えた体で、パワフルに職場の仕事を頑張ります!

今後もよろしくお願ひいたします!



工藤直子

ソフト
勤労

後援会の皆さん御声援ありがとうございました。私も日立ソフトウェア女子ソフトボール部が、日本一になるよう応援しますので後援会の皆さん一緒に応援しましょう。

下村浩子

ソフト
AI6G

選手としての2年間、マネージャーとしての1年間、多くのことを経験できました。これからは、職場で仕事をしながら、女子ソフトボール部を応援していきます。ありがとうございました。



<ヘルメット>

- (1) 危険防止のため、打者・走者・捕手はヘルメットを着用しなければならない。

<ユニホーム>

- (1) 背中と左胸下に登録番号を付けなければならない。
- (2) 登録番号は、監督30番、コーチ31番、主将10番、他プレーヤー1番から25番(10番を除く)の番号であること。
- (3) ユニホーム、グランドコート、ウインドブレーカー等に、個人名を入れてはならない。



「パワー・スピード・ガツツプレー」をチームの指標に掲げスタートした今シーズン、終わってみれば31勝12敗3分、勝率7割2分1厘! 我が女子ソフトボール部、結成3年目の輝かしい戦績です。3年目といえば、後援会発足式で日本体育大学の下奥先生が「ソフトボールチームはできるまでに3年、勝てるようになるまで5年……」と御挨拶されたことを思い出します。その3年目に十分な好成績を残せたのは選手たちの頑張りと共に、会員の皆さんの温い声援があったからこそ思います。後援会も応援部・広報部とともに、より一層頑張りますので今後共、皆様の御支援をお願いします。

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

発行人／野口耕平

女子ソフトボール部

第7号

昭和63年3月

日立ソフテルト



燃やせ闘志を
勝利へ向けて！

翔け!! 日立ソフテルト 女子ソフトボール部

シーズン到来

日本リーグ入りを目指す スタートダッシュ



顧問 佐々木 正博



会長 高須 昭輔

いよいよ昭和63年度のシーズンが開幕します。①出身校、②血液型、③ポジション、④投打、⑤背番号、⑥抱負

のシンボルスポーツとして発足した女子ソフトボール部も早くも4年目を迎える、この間後援会の皆様には常に温かい御声援を賜わり、感謝申し上げます。昨年は31勝12敗3分と好成績を収めることができ、私達を大いに喜ばせてくれました。今シーズンは有望新人6人が加わりチーム力が更に向上しました。今年は細淵監督のもと選手の皆さんが各人の持味をフルに發揮しつつ勝ち抜き「全国優勝」、「日本リーグ入り」を是非実現させ、会員の皆様と共に喜びを分かち合いたいと思います。会員の皆様には引き続き力強い御支援をお願いいたします。

3年間を基盤に 今年は更に大きく飛躍

部長 新井 弘茂

今シーズンの開幕戦も間近に迫って参りました。今年は部創立4年目になり、この3年間でチームの基盤作りができ、特に昨シーズンは飛躍的な好成績をあげることができました。これもひとえに後援会の皆様の熱烈な御声援のお陰と厚く御礼申し上げます。今年はパワーあふれる大型新人が6名入部し、更に大きく飛躍する年にするために、全員が一丸となり目標に向ってスタートします。後援会の皆様の期待にこたえるべく、新人を含めて毎日猛練習を続けております。皆様には監督、選手への激励をお願いすると共に、これまで以上の御支援、御声援をお願いします。

一つ一つのプレーを 大切に

監督 細淵 守男



後援会の皆様の熱い期待を頂き連日猛練習に取り組んで参りましたが、今年もシーズンを迎えることになりました。

有望新人6名を加えチームも一回り大きくパワフルになりました。「一つ一つのプレーを大切に」をモットーに、攻守にわたって練習した成果を発揮し、大いなる飛躍の年にする覚悟です。「燃やせ闘志を勝利へ向けて！」を合言葉に選手一人一人のハッスルプレーをお見せいたします。引き続き絶大なる御声援をお願いいたします。

新入部員

紹介

- ①出身校
- ②血液型
- ③ポジション
- ④投打
- ⑤背番号
- ⑥抱負

斎藤 春香

①青森県立弘前中央高等学校 ②A型
③ショート ④右投左打 ⑤3
⑥まだ右も左も分からず未熟者ですが、一日でも早くこの生活に慣れて先輩方に追いつきたいと思います。



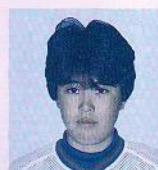
白戸 由香

①青森県弘前学院聖愛高等学校 ②B型
③レフト ④右投右打 ⑤19
⑥一日も早くチームに掛け込み、貢献できるよう頑張ります。



須永 やよい

①川崎市立商業高等学校 ②B型
③ピッチャー ④右投右打 ⑤17
⑥早く安定したピッチングができるようになり、試合に出た時は一試合でも多く勝てるピッチャーになれるよう頑張ります。



館田 肇

①青森県立弘前中央高等学校 ②O型
③ファースト ④左投左打 ⑤8
⑥一日も早く、チームの戦力となるように努力して、皆さんと一緒に日本一を目指して頑張ります。



舎山 真奈美

①川崎市立高津高等学校 ②AB型
③セード ④右投右打 ⑤2
⑥社会人として仕事もソフトボールも、中途半端にならないように、全力で頑張ります。



堀田 和美

①福島県立石川高等学校 ②A型
③ピッチャー ④右投左打 ⑤15
⑥一日も早くチームに慣れ、一試合でも多く勝てるピッチャーになれるよう頑張ります。



巻き起こせ 日立ソフトウェア旋風!

①ポジション
②背番号
③目標



主将
安藤美保子
(ソフト)
5 検 G)

- ①センター
②10

③攻・守において見ていて安心できる選手になること。日本一を目指し、一生懸命頑張ります!



副主将
小田切亜古
(27 G)

- ①レフト
②16

③今年こそ、日本リーグに入れるように頑張ります。



白坂悦子
(ソフト)
2 シ 2 G)

- ①ピッチャー
②1

③今年は、一つ一つの試合を大切に日本一を目指し、頭脳的なピッチングで相手を無失点に押さえたい。



平本 美香
(ソフト)
設教 G)

- ①ピッチャー
②11

③1年間の経験を生かし、みんなに信頼されピンチの時はほど強いピッチャーになりたいです。



梅本 裕子
(ソフト)
小 6 G)

- ①キャッチャー
②5

③守備、打撃共に安定したプレーができるよう頑張ります。今年も応援のほどよろしくお願ひします。



大森美丘子
(ソフト)
管理)

- ①キャッチャー
②9

③今年は、一試合でも多く出場し、一つでも多くチームに貢献できるように、頑張りたいと思います。



中村 千寿
(ソフト)
言語 4 G)

- ①ファースト
②14

③安心してまかせてもらえ、チャンスに強い打者。確実なプレーをする野手。一言でわかりあえるチームワーク。



鈴木 明子
(ソフト)
マ開 2 G)

- ①セカンド
②6

③不動の四番を狙い、チャンスの時こそ一本打てる打者になりたい。



栗田有紀子
(ソフト)
勤労)

- ①セカンド
②12

③ここぞという試合に自分の力を発揮できるように頑張り、全国制覇を目指します。



秋山真由美
(ソフト)
庶務)

- ①サード
②7

③相手を思いやる気持ちと、思いきりのあるプレーができるチームとなり、日本一を目指す。



木村 明美
(ソフト)
会計)

- ①センター
②20

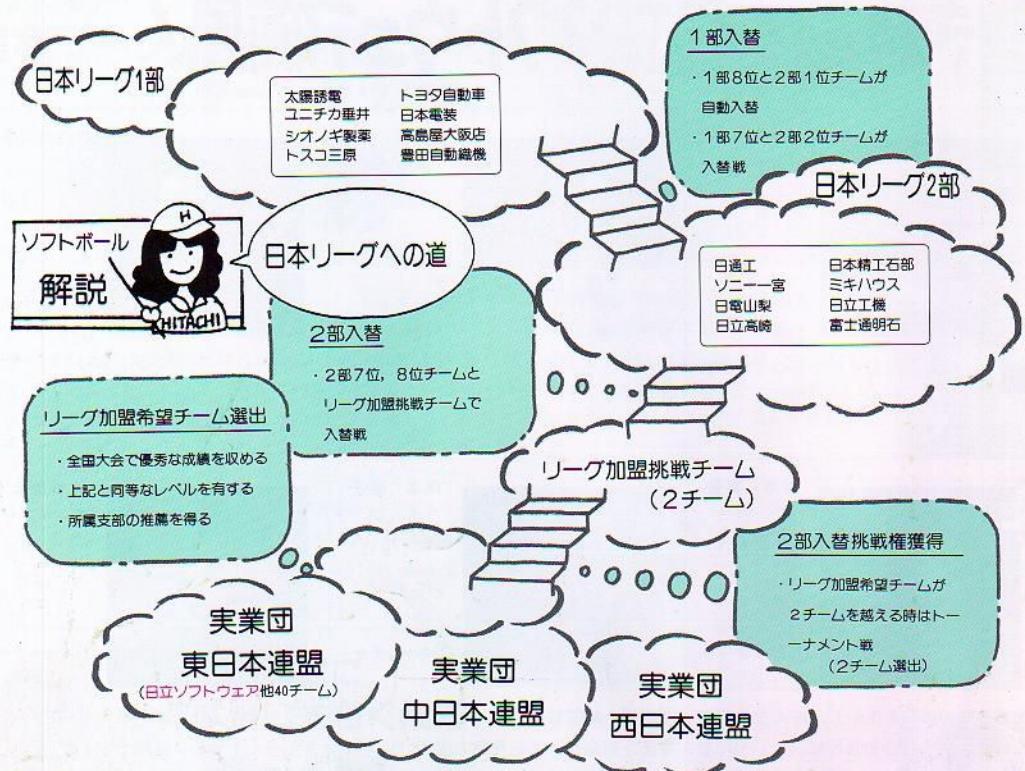
③試合で自分の持っている力を 100 % 出せる、チャンスに強い打者を目指し頑張ります。



山上 陽子
(25 G)

- ①ライト
②18

③全国優勝とリーグに入るよう努力し、一試合一試合を大切に悔いのないシーズンにしたいと思います。



退部にあたって

鉄は熱いうちに打て！

前ヘッドコーチ 鈴木 利夫

創部から3年間にわたり、女子ソフトボール部の育成に携わってまいりましたが、昭和62年度限りで退任することになりました。後援会の皆様には常に力強い御支援をいただき深く感謝申し上げます。

「鉄は熱いうちに打て」ということがあります。何もなくチームとしてやっと歩き出した1年目、辛抱の年となった2年目、3年目には選手層もなんとか他のチーム並になり、周囲の皆様に情熱という熱い心で物心両面にわたり支えられてきました。そして4年目の今年は、己との厳しい戦いに耐え抜いてきた12名に有力新人6名を加え、いまチームはこの3年間築きあげた伝統の中で「熱い鉄」の塊となって燃えています。そして、さらに名実ともに優れたチームに育て上げるには、歳月をかけて熱しては打ち、また熱しては打ち続けることが必要です。

いまその機は熟し、チームだけでなく後援会をはじめ全従

業員の皆様が一緒になりたたきあげる時だと思います。細淵監督と選手達も必死の思いで頑張ることと思います。どうぞ熱い声援を惜しみなくかけ続けていただきたいと思います。終りに最後までグランドユニフォームを着て指導できたことを感謝すると共に今後の女子ソフトボール部の益々の御活躍と発展を心からお祈りいたします。3年間本当にありがとうございました。



今シーズンの開幕を間近に控え、我が女子ソフトボール部にフレッシュな大型新人6名を迎えることができたことは、何よりも嬉しいことです。早く職場にも慣れ選手としての実力を発揮されるよう頑張ってください。女子ソフトボール部も発足時と比べ、昨年の実績が示すとおり、技術的にも体力的にも一段と大きく成長してきたように思われます。今年は、女子ソフトボール界に日立ソフトウェア旋風を巻き起こすべく、監督以下選手全員が一丸となり、勝利を目指して猛練習を行っています。後援会員の皆様の温かい御声援が何よりの励ましとなりますので、今シーズンもより一層の御支援をお願いします。

女子ソフトボール部

第8号
昭和63年12月

日立ソフト



燃やせ闘志を
勝利へ向けて！

翔け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

来シーズンへの大きな期待



大きな飛躍を心より期待

前部長

新井 弘茂

創部4年目を迎えた今シーズンも終り、当初の宿願だった日本リーグ入りこそ果たせなかったものの、昨シーズンより大幅にレベルアップし、好成績を納めることができました。これは監督、コーチ、選手の皆様の日々の練習の成果が実りつつあることを示すもので、来シーズンに大きな期待が持てるものと思います。私は、初代部長として4年間チームの成長を見るのが大変楽しみでしたし、これからも日本一を目指して一步づつ前進していく姿をずっと見続けたいと思っております。今年は、上海への遠征や、五大都市大会での優勝など幾多の戦果を上げました。今後更に精進を重ね、大きく飛躍することを心より期待しております。



今後の活躍を期待して

前副部長

吉田 保生

緊張と期待の中で始まった創部第一戦（対関東自動車）、この試合のさわやかな印象が今も頭の中に強く残っています。以来4年間、ソフトボール部の副部長を担当させて頂きましたが、目標である日本リーグ入りを果たせなかったのが心残りです。しかし、日本リーグに手が届く迄にチーム力は向上したと確信しています。これも後援会の皆様の熱心な御支援と監督、選手の精進のたまものと感謝しています。このたび副部長を退任しましたが、今後は後援会の一員として応援を続けてたいと考えています。来シーズンこそ「日本リーグ」入りを！後援会の皆様のより一層の御支援をお願いします。



部長 楠口宗武

一日も早く、皆様の熱い期待に添うべく全員一丸となって頑張って参ります。御声援よろしくお願ひ致します。



副部長 森内 康浩

より一層の飛躍を目指し、堅実なプレーで皆様に安心して見て戴けるチームとなるよう頑張って参ります。

今シーズンのハイライト

五大都市大会で――

6年ぶりの優勝を横浜へ

横浜市代表の日立ソフトウェアは初戦で昨年度優勝の京都市に惜敗したものの敗者復活戦で神戸市に5回コールド勝ち。続く地元名古屋市との準決勝では、鈴木のタイムリー・ヒットによる貴重な1点を白坂が守り抜き決勝へ！ 決勝の相手は初戦の京都市チーム。3回の表に栗田のタイムリーで手に入れた1点を連投の白坂が再びのピンチを切り抜け、見事シャットアウト。初戦の雪辱を果すと共に、横浜市に6年ぶりの優勝を持たらした。



県制覇なる――

次は全国に向けて！

○圧倒的勝利で日通工、東芝を破った3月の県実業団。新人斎藤、鎌山たちが大活躍をした。今年の我がチームは強いぞ！！
○思わず手に汗を握った国体県予選。もうダメだと思った1点差の8回裏ツーアウト。同点2塁打と、延長10回サヨナラ打の鎌山。ちょっと涙。
○9月の県一般、1年を通して打ちまったく粟田のホームランも飛び出して日通工をシャットアウト。須永の好投が光る。
(表紙のスナップは上記試合から)

上海遠征で――

国際親善にも一役

5月26日から4日間「上海国際女子ソフトボール大会」が行われ、上海と姉妹都市である横浜市代表として我がチームが参加した。参加チームは、横浜市、米国、中国、香港それに地元上海の5チームで、優勝は米国。我がチームは、結局4位に終わったものの、米国の大会中の唯一の失点をもぎ取るなど、初めての海外遠征を実り多いものとした。同時に国際親善という大役も見事に果たしてくれた。



目指せ！日本リーグ入り！



常に全国区で頑張れ

前応援本部長 鈴木 敬

今年も選手をはじめ、関係者の皆様大変御苦労様でした。五大都市大会への連続出場をはじめとし、国体県予選優勝など大変に収穫の多かった年でした。応援本部の方も社内の先輩応援団のノウハウを吸収し、応援のレベルを上げるなどの対応をしてきました。後援会の皆様には、これまで以上気合の入った応援をいたたくべく、応援帽の配布なども実施致しました。今後選手の皆様には、59年3月初戦で勝ったあの感激を思い出し、常に全国区で活躍できる様更に頑張っていただきたいと思います。応援本部の皆様には新本部長のもと、今まで以上に強力な応援活動を期待します。

長い間ご支援有難うございました。



応援本部長 松永芳之

「全国制覇」「日本リーグ2部昇格」//

皆様とともに、女子ソフトボール部を全面的にバックアップ致します。

私(の)。。。。

観戦記



一日も早い

リーグ入りを

ソフト 言語 4G 田村 功

2部リーグ入れ替え選抜戦の応援に滋賀に行ってきました。今回の応援は、二泊三日で、総勢四十数名の今までにないものでした。試合当日は、2部リーグ入りを賭けた試合だけにどのチームも必死であるという印象を強く受け、最終回の最後の最後まで目の離せない試合でした。残念ながら、今回は2部リーグに上がれませんでしたが、一日も早く2部リーグに入れる様、これからも応援していきたいと思っています。



暖かい

ご声援に感謝します

監督

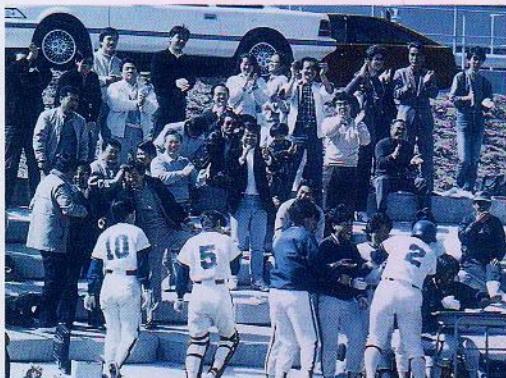
細淵守男

監督 2年目を迎えた今シーズン、多くの皆様の熱いご声援を受けスタート致しました。

3月の実業団県大会では、日通工、東芝を大差で破り初優勝し、5月の上海遠征では、米国、中国等との国際試合で、パワー、スピードを体験致しました。また、帰国後の五大都市大会、国体県予選、県一般女子では、粘りのある試合運びで優勝することも出来ました。

しかし、シーズンを通じ春先の勢いに乗り切れなかったことを反省しております。チャンスでのタイムリー、失策がらみの失点と課題を残してしまいました。

来シーズンこそ、一日も早く県から全国へと駒を進めるとともに、目標とする日本リーグ入りを果たすため、残された課題を一つ一つ消化し、全国レベルのチームと互角に戦える「打って」「守り切れる」チームを完成させるべく精魂を傾げ取り組んで参ります。1年を通して暖かいご声援、感謝申し上げます。



印象に残る ダイナミックなプレー

ソフト 2S 2G 西部憲和

入社してこれまで一度もソフトボールの応援を行ったことのない私が試合に足を運ぶようになったのは、私と友人の職場にそれぞれ選手が配属された事がきっかけです。初めて見る試合は大胆かつダイナミックなプレーで、それはまるでサバンナを駆け巡る小豹を思い浮かばせるかの様です。そして、そつの無い攻撃と多士済々に渡っての活躍が印象的でした。

これからも女子ソフトボール部が勝ち続ける様に、先陣を切って応援して行こうと思っています。

職場での活躍を期待します

安藤美保子

(ソフト)
5枚G

4年間、色々な事を学び、とても充実した日々を過ごすことが出来ました。この貴重な経験を全てに生かし、頑張っていきたいと思いま。又、新チームへの温い声援をお願いします。本当に有難うございました。



小田切亜古

(球)
2才技G

後援会の皆様、今まで御声援ありがとうございました。これからは、職場へ戻り、初心に返って頑張ります。そして、ソフトボール部が、早く日本一を獲得してくれることを信じて、応援したいと思います。



<ストライクゾーン>

打者が打撃動作の姿勢をとっている時の脇の下と膝頭の上部の間で、本塁のあらゆる部分を含むその上方空間をいう。

<ストライク>

- (1) 正しい投球が地面に着く前に、ストライクゾーンを通過した時。
- (2) 正しい投球を、打者が空振りした時。
- (3) ファウルチップになった時。
- (4) ノーストライクまたはワンストライクの時、打球がファウルボールになった時。
- (5) 投球が空振りされ、打者のどの部分にでも触れた時。
- (6) ノーストライクまたはワンストライクの時、打者が打者

後援会員募集

お申込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課(福利係 佐藤 TEL2213)

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

今シーズン限りで4名の選手の方々が退部されました。これまでの活躍に対して、心から拍手を送ります。今後とも職場において、持ち前のファイトで頑張って下さい。

中村 千寿

(ソフト)
言語4G

この2年間、選手として色々な経験をする事ができました。今は、辛かった事より、楽しかった事の方が多く思い出されます。これからは、職場で仕事に頑張ります。今までのご声援本当に有難うございました。



木村 明美

(ソフト)
会計

この2年間ソフトボールを通して色々な事を経験する事が出来ました。これからは、この経験を職場で大いに生かし、頑張って行きます。

御声援、本当にありがとうございました。

席にいる時、打球が打者の身体のどの部分にでも触れた時。
(7) ストライクゾーンの投球が打者に触れた時。

<ボール>

- (1) 投球がストライクゾーンを通過しないか、あるいは本塁に達する前にグラウンドに触れ、打者が振らなかった時。
- (2) 不正投球がなされた時。
- (3) 投手が20秒以内に投球しなかった時。
- (4) 準備投球が3球（1回の表・裏と投手交代時は5球）を超えた時。
- (5) 捕手が、塁に走者がいないのに、投手に直接球を返さなかった時。



今年の我が女子ソフトボール部は、「燃やせ闘志を勝利へ向けて」を旗印にし、監督以下選手一同が一丸となって頑張った結果、戦績が示すとおり30勝12敗2分と好成績を納めると伴に、女子ソフトボール界での知名度を上げることができました。後援会も、今年は応援部の大鼓による応援や、広報部で試合速報を発行するなど、内容を充実させてきました。しかしながら、この様な立派な戦績を残すことができたのは、何よりも選手たちの励ましになる会員皆様の暖かい御声援があったからこそです。今後とも、会員皆様のより一層の御支援をお願いします。

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

発行人／野口耕平

日立ソフテル部

第9号
平成元年4月

日立ソフト



燃やせ！勝利への執念

翔け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

シーズン開幕

日本一とリーグ入りを目指して

スタートダッシュ



顧問 佐々木 正博



会長 高須 昭輔

(ソフ)、(審)のシンボルスポーツとして発足した女子ソフトボール部も、今年で5年目のシーズンを迎えました。

この間、チーム力も向上し、昨年度の県初制覇、五大都市大会優勝は、私達を大いに喜ばせてくれました。

今年度は、細淵監督のもと選手の皆さん一人ひとりが、より一層の向上心を持って自らを鍛えるとともに、チーム一丸となって「全国優勝」、「日本リーグ入り」を実現させ、会員の皆さんにより大きなプレゼントをしてくれる事を期待したいと思います。会員の皆様には引き続き力強い御支援をお願いし、平成元年を飛躍の年にしたいと思います。



全員一丸となって より大きな飛躍

部長 桶口宗武

いよいよ平成元年度のシーズンが開幕しました。

昨年度は創部以来培われて来たチーム育成の成果と、後援会の皆様の温かい御声援で、県初制覇、五大都市大会優勝を果すことが出来ました。

今年度は有望新人5名を加え、更に大きく飛躍する年とするため、毎日猛練習に取り組んでおります。

細淵監督の指導のもと、皆様の期待にこたえるべく、全員一丸となり目標に向って邁進してまいりますので、これまで以上の御支援、御声援をお願い致します。



基本プレーとパワー プレーの徹底を！

監督 細淵守男

後援会の皆様の熱い期待にこたえるべく、毎日猛練習に取り組んで参りましたが、いよいよシーズン幕開けとなりました。今年は有望新人5名を加え、昨年にも増してよりパワフルなチームを目指し、選手一人ひとりが「基本プレー」と「パワープレー」に徹し、ダイナミックな試合を開催して参ります。

後援会の皆様には、引き続き絶大なる御声援をお願い致します。

新入部員紹介

(50音順)

①出身校 ②ポジション ③投打 ④背番号 ⑤抱負

● 加藤洋子

①兵庫県夙川学院高等学校

②ファースト ③右投左打 ④14

⑤今までやってきた事を生かせる様、思い切りと積極性で伸ばして行きたいと思います。



● 史閏越(Shi Minyue)

①上海市体育運動学校

②セカンド ③右投右打 ④21

⑤早く日本のソフトボールに慣れるよう努力し、日立ソフトウェアが日本リーグ入りできるよう頑張ります。

● 松本妙子

①神奈川県向ヶ丘高等学校

②センター ③右投右打 ④16

⑤早く先輩方に追いつき、チームに貢献できる様なチャンスに強い選手になりたいと思います。



● 山崎菊代

①千葉県立天羽高等学校

②捕手 ③右投右打 ④20

⑤女子ソフトボール部員としてはずかしくないよう、なんでもチャレンジできる選手になりたいと思います。

● 横田祐子

①川崎市立商業高等学校

②ファースト ③右投右打 ④5

⑤自分に負けないように、一つ一つのプレーを大切にしていき、チームに役立つ選手になりたいと思います。



本年度の主な公式戦スケジュール(5月以降)

	5	6	7	8	9	10
第29回 全日本実業団女子 1部ソフトボール 大会	選子選					
全国大会	27~29(愛知)					
第41回 全日本一級女子 ソフトボール大会	菊子選	21(茅ヶ崎)				
全国大会		1~2(小田原)				
平成元年春 日本一級 ボーラー3部リーグ 東日本リーグ					6~9(秋田)	
第2節 第2節 第3節			28~31(群馬)			
第44回 国民体育大会 全国大会	菊子選	11, 18(滋賀)		8~11(尼崎)		
開幕予選				12~14(光利)		
全国大会					27~29(北海道)	
平成元年夏 滋賀市民総合体育 大会	市大企	7(市内)				
				8~9(大津)		

巻き起こせ 日立ソフトウェア旋風!

①ポジション
②背番号
③出身校
(出身地)



主 将
梅本 裕子
(*ソフト*1 小3 G)
①捕 手
②10
③本 巖 高
(岐阜)

目標はただ一つ “日本一” !!

平成元年度の女子ソフトボール部は新人5名を加え、戦力アップと共に、チームワークもより一層高まりました。

本年度の新チームの目標はただ一つ“日本一”になることです。このためにチーム一丸となって練習の成果を発揮していきますので、後援会の皆様の御声援をお願いいたします。



副主将
平本 美香
(*ソフト*設教G)
①投 手
②11
③上 満 南 高
(神奈川)



白坂 悅子
(*ソフト*2 シ2 G)
①投 手
②1
③船 橋 学 園
(千葉)



須永やよい
(*33 G*)
①投 手
②17
③川崎市立商業
(神奈川)



堀田 和美
(*ソフト*D 2 G)
①投 手
②15
③石 川 高
(福島)



斉藤 春香
(*ソフト*D C技G)
①内野手
②3
③弘前中央高
(青森)



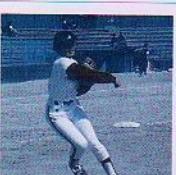
鈴木 明子
(*ソフト*開闢 2 G)
①内野手
②6
③湘南女子高
(神奈川)



館田 韶
(*ソフト*運用G)
①内野手
②8
③弘前中央高
(青森)



栗田有紀子
(*ソフト*勤労)
①内野手
②12
③戸 塚 高
(神奈川)



白戸 由香
(*2 フト*庶務)
①内野手
②19
③弘前学院聖愛高
(青森)



館山真奈美
(*ソフト*DB 6 G)
①外野手
②2
③川崎市立高津高
(神奈川)



山上 陽子
(*2 D* G)
①外野手
②18
③平 塚 商 業
(神奈川)



秋山真由美
(*ソフト*庶務)
①マネージャー
③戸 塚 高
(神奈川)

後援会組織・役員

組 織

顧 問

会 長

副会長

支 部

応 援 本 部

会 員

応 援 部

広 報 部

役 員

顧 問 (*佐々木工場長*)

会 長 (*フト高須工場長*)

副会長 (*フト横口総務部長、*岡崎総務部長*、*日立労組ソフト支部鶴飼執行委員長*、*日立労組ソフト支部松本特別執行委員**

応援本部 (*松永部長* (*フトマ開部*))

応 援 部 (*福嶋主任技師* (*フト1小1 G*))

広 報 部 (*野口主任技師* (*フト1小部*))

支 部 長 (各部部長)

会計監査 (*南里課長* (*フト会計課*))

事 務 局 (*倉本課長* (*フト庶務課*)))

がんばれ！女子ソフトボール部

後援会で激励会開く



▲選手を励ます高須会長

去る3月24日、(ソフト)新館地下食堂で女子ソフトボール部後援会主催による激励会が行われました。これは後援会員のより一層の結束を固めると共に、新人部員を加えた平成元年度の新チームに対する激励と、本年度の試合の壮行を兼ねて開催されたものです。

当日は200名を超す後援会員が参加し、高須会長御挨拶の後、樋口女子ソフトボール部長の御挨拶、新チームの紹介と細淵監督の力強い決意表明などがあり、最後に(団)を代表して杉山庶務課長の3本締めで盛会のうちに幕を閉じました。



▲力強く決意を述べる細淵監督



▲今シーズンの活躍を期して乾杯

▼今年も頑張ります 応援お願いします



▲福嶋応援部長のエールで激励

後援会員募集

職場での活躍を期待します



このたび、大森 美丘子
(ソフト)管理課 選手が退
部されました。これまでの
活躍に心から拍手を送りた
いと思います。職場では持
ち前のファイトを發揮して
頑張って下さい。お疲れ様
でした。

お申し込みは後援会事務局へ

ソフト 庶務課(福利係 村田 TEL 2213)



今年の女子ソフトボール部は、新人5名を加え、5年目を迎ました。部、後援会とも今年を一大躍進の年とすべく、発足当時のことを忘れず常に前進することを考え活動してまいります。後援会は、会報、対戦速報を中心に、試合には応援活動と一つのパートナーを定着させ、全国大会出場に向けた新しい活動へと進めてまいります。

今年も、緒戦の実業団県予戦を圧勝し、我が後援会も大きく夢広げているところです。より一層のソフトボール部躍進の為に、後援会も頑張りますので皆様の温かいご支援ご協力をお願い致します。

日立ソフテルボーラー部

第10号
平成元年12月

日立ソフテル

日本リーグ2部入り果たす



燃やせ闘志を
勝利へ向けて！

翔け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

今シーズンをふりかえって

おめでとう日本リーグ(二部)入り



顧問 佐々木正博



会長 高須 昭輔

(ソフト、システム)のシンボルスポーツとしてスタートした女子ソフトボール部も、創部5年目という節目のシーズンを終え、私たちに日本リーグ(二部)入りという素晴らしいプレゼントを残してくれました。

この一年、雨の日の打ち込みや、猛暑の中でのランニングなど、毎日の練習に取り組んできた選手の皆さんと、監督、コーチに対し、改めて拍手を送りたいと思います。本当にありがとうございました。

既に、チームも来シーズンに向けて始動しましたが、会員の皆様には、引き続き力強いご支援と、監督、コーチ、選手への激励をお願い致します。



さらに大きな
目標に向かって

部長 棚口宗武

創部5年目を迎えたシーズンが終了し、念願の日本リーグ(二部)入りをはじめ、全国大会出場など、多くの戦果をご報告出来ることは、後援会員の皆様をはじめ、創部以来ご支援下さいました諸先輩方の暖かいご声援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

来シーズンは、リーグ優勝、全国大会優勝、五大都市大会3連覇など、さらに大きな目標を達成するため、細淵監督を先頭に、コーチ、選手が一丸となってオフの練習に取り組んでおります。

皆様には、今までにも増して暖かいご支援、ご声援をお願い致します。

今シーズンのハイライト

全国大会につながる試合を全て勝ち抜く

全日本実業団

県予選(3月)

○史、斎藤のホームランで東芝ライテック、日通工を撃破。開幕を飾るとともに関東大会出場権を獲得した。

関東予選(4月)……茨城県勝田市)

○日立工機に手痛い1敗を喫したもの、日電山梨を敗り、創部以来初めて、全国大会へ駒を進めた。

全国大会(5月)……名古屋市)

○ミキハウス(今期2部リーグの優勝チーム)と対戦し、0-1で惜敗。



全日本一般女子



県予選(5月)

○座間パワーズ、日通工を下し、決勝戦は、東芝ライテック。先攻を許したもの、鮮やかに逆転優勝。

関東予選(7月)……小田原市)

○対戦相手は、千葉県代表のコスマクラブ。史、山上、斎藤のタイムリーで実業団に続き、全国大会へ駒を進めた。

全国大会(10月)……秋田県)

○対戦相手は、またもミキハウス。善戦したが、0-1で涙を飲んだ。

国民体育大会

県予選(6月)

(準決勝) 東芝ライテックを敗り、波に乗る松下通信工業を4-0でシャットアウトし、決勝へ駒を進めた。

(決勝) 日通工に先取点を許し、苦しい試合だったが、猛打で接戦をもぎ取り優勝!(今期日通工には無敗となった)

関東大会(8月)……足利市)

○対戦相手は、群馬県の日立高崎、太陽誘電の王者混合チーム。大接戦の末、延長となつたが、0-1で惜しくも敗れた。



公式戦通算成績30勝9敗4分(勝率0.769)

ご声援

有難うございました

監督

細淵守男

多くの皆様の、熱いご声援を受けスタート致しました今シーズンも、念願の日本リーグ(二部)入りを達成し、全日程を終了致しました。

この間、全日本実業団、全日本一般女子の全国大会初出場や、五大都市大会連覇など、昨シーズンにも増してより多くの戦績を残すことが出来ました。

シーズンオフでは、これらの体験を生かし、選手一人一人の基本プレーにさらに磨きを掛け、日本一を狙うチームとすべく、全力を注いで参ります。

後援会の皆様には、より一層のご支援をお願い致します。
一年間、本当に有難うございました。

「日本一」目指して

頑張ります

主将

梅本裕子

後援会の皆様、シーズンを通して暖かいご声援を頂き、本当に有難うございました。

今シーズンは、全国大会初出場、五大都市大会2連覇、そして夢にまで見た日本リーグ(二部)入りと、貴重な経験を積むことができ、選手全員にとって大きな自信となりました。

オフの練習では、一人一人が良い所をさらに伸ばし、悪い所を一つでも減らし、攻走守に渡って全国で活躍出来るチームとなるよう、頑張ってまいります。

来シーズンこそ「日本一」となって、皆様に喜んで頂けるよう、毎日の練習に取り組んで参りますので、より一層のご声援をお願い致します。

2年連続 五大都市大会 優勝



日立ソフトウェアは、横浜市の代表として出場し、昨年に引き続き見事横浜市に2年連続の優勝をもたらした。

(1回戦)

○神戸市に5回コールド勝ち(10-0)

(準決勝)

○栗田の決勝3塁打で1点を先攻し、守っては須永が名古屋市を二安打完封(1-0)

(決勝)

○昨年同様京都市と対戦し、先攻を許すが、猛打で逆転V2を飾る(2-1)

通算成績7勝4敗3分(勝点17)で、4位となり、2部リーグ入替えチーム選抜試合の出場権を獲得した。

対戦成績は、以下のとおり。

対東芝ライテック	(2敗)	1位
対松下電工	(2分)	2位
対群馬N E C	(1勝1敗)	3位
対ホンダエンジニア	(2勝)	5位
対岩手東芝	(1勝1分)	6位
対大徳ドレッサズ	(1勝1敗)	7位
対石川島播磨	(2勝)	8位

3部リーグ 4位を確保



念願の日本リーグ2部入り決定!!

2部リーグへの第一歩！入替えチーム選抜予選で代表権を獲得!!

①延長9回、粘るアイシンを振切る

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

日立ソフト	0	0	0	0	0	0	0	0
アイシン	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永—梅本 8 9 計

〔二塁打〕 史 1 1 2

1	1	2
1	0	1

▼9回、館山勝利のヘッドスライディング



▼その1点でわきかえるベンチ内



①善戦及ばず、富士通明石に惜敗

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

富士通明石	0	0	0	0	2	0	0	2
日立ソフト	0	0	0	0	0	1	0	1

〔バッテリー〕 白坂、須永—梅本

①館田、史のホームランで相手を圧倒

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

日立ソフト	0	1	1	1	1	0	0	4
いよてつそごう	0	0	0	2	0	0	0	2

〔バッテリー〕 須永—梅本

〔本塁打〕 館田、史 〔三塁打〕 松本

▼ホームランの史を迎える全選手



①山上、斎藤、史のホームランで大量6点

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

日立ソフト	0	0	4	0	2	0	0	6
ブレイザーカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永、白坂、平井—梅本

〔本塁打〕 山上、斎藤、史

〔三塁打〕 栗田、館田

▼駿足山上のランニングホームラン



①初回の4点で試合を決定

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

日立ソフト	4	1	0	0	1	1	0	7
イチボウ	0	0	0	0	0	1	0	1

〔バッテリー〕 須永—梅本

〔二塁打〕 梅本

▼栗田の快打にわき立つ応援団



①須永、宿敵東芝を完封し代表権獲得

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

東芝ライテック	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフト	1	0	0	0	1	0	X	2

〔バッテリー〕 須永—梅本

〔三塁打〕 加藤

〔二塁打〕 栗田、館田

▼力投するピッチャー須永



猛打爆発！実力で勝取った2部リーグの座!!

①館田殊勳の先制タイムリー三塁打！

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

ソニー一宮	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフト	3	0	0	0	3	1	X	7

〔バッテリー〕 須永、白坂—梅本

〔本塁打〕 史 (6回) 〔三塁打〕 館田 (1回)

▼館田、2試合連続のタイムリー三塁打



①須永力投！2部リーグ入り決定!!

	1	2	3	4	5	6	7	計
--	---	---	---	---	---	---	---	---

東海理化	0	0	0	0	0	0	3	3
日立ソフト	3	0	0	0	0	0	1	X

〔バッテリー〕 須永—梅本

〔三塁打〕 館田 (1回) 〔二塁打〕 斎藤 (3回)、史 (6回)



創部からのあゆみ

—創部5年目で日本リーグ2部昇格！—



▲創部当時のチーム

日本リーグ 2部昇格

'89
(5年目)

- ・県制覇（実業団、一般女子、国体）
- ・五大都市大会2年連続優勝
- ・30勝9敗4分（勝率.769）

'88
(4年目)

- ・県初制覇（実業団、国体）
- ・五大都市大会初優勝
- ・30勝12敗2分（勝率.714）

'87
(3年目)

- ・実業団2部全国大会ベスト8
- ・31勝12敗3分（勝率.721）

▼五大都市大会初優勝

'86
(2年目)

- ・東日本実業団大会3位
- ・13勝19敗3分（勝率.406）

'85
(創部)

- ・緒戦を勝利で飾る（実業団県予選）
- ・東日本実業団大会4位
- ・14勝19敗1分（勝率.424）



日本リーグ1部

太陽誘電
日本電装
ユニチカ垂井
ミキハウス
日立高崎
トヨタ自動車
豊田自動織機
日通工

シオノギ製薬
日本精工石部
日本電気山梨
松下電工
トスコ三原
日立工機
高島屋大阪
日立ソフトウェア

平成2年度
日本リーグの顔ぶれ

巻き起こせ
日立ソフトウェア旋風！

リーグ加盟挑戦チーム
(2チーム)

日本リーグ
3部

東日本リーグ

中日本リーグ

西日本リーグ

今年も暖かいご声援ありがとうございました

▼アキタ電子からも大声援を頂いた



▲この日は家族づれが目立つ応援席

▼勝利に沸く応援席



今後の活躍を期待します



館山 真奈美 (ソフト) DB4G

後援会の皆様、二年間という短い間でしたが、御声援ありがとうございました。今、辛かった事、楽しかった事が目の前に浮かびます。これからは、女子ソフトボール部が日本一になるように、応援の方で頑張ります。

山上 陽子 (システム) 12G

4年間、力強い御支援の中で、ソフトボールができ、今、感謝の気持ち一杯です。4年間で学んだことを、今後の人生や仕事に役立てていこうと思います。御声援、本当に有難うございました。



山崎 菊代 (ソフト) 計2G

1年間という短い期間でしたが、ソフトボールを通じ、いろいろな事を経験し学ぶことができたと思います。これから的人生はもっと大変だと思うので負けずに頑張ります。今までの御声援ありがとうございました。



後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課 (福利係 村田 ☎ 2213)

発行所／神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030
発行人／野口耕平

今シーズンを最後に5名の選手がユニホームを脱ぐことになり、それぞれの選手からコメントを頂きました。今までの活躍に心から拍手を送ります。そして、今後とも持ち前の明るさで頑張って下さい。

堀田 和美 (ソフト) D2G

二年間という間、後援会の皆さん、御声援本当に有難うございました。これからは皆さんと一緒に女子ソフトボール部を応援していきたいと思います。そして、二年間の思い出を大切にし職場でも頑張りたいと思います。



白戸 由香 (ソフト) 庶務



今年は念願の2部リーグ入りができ、最高の思い出が出来ました。これからは、ソフトボールで培った一丸となって戦うチームワークの大切さを職場で生かしていきたいと思います。御声援ありがとうございました。



2部リーグ入り決定の知らせを聞いた時、日体大的下奥先生の「チームが出来上がるまで3年、勝てるようになるまで5年……」というお話を思い出した。まさにそのとおりになったと感じたからである。今まででは監督をはじめ、選手達もシンボルスポーツということで、早くなんとかしなくてはというプレッシャーで大変だったと思う。それを跳ね返しての見事な2部リーグ入りである。しかし、目標は日本一！これからが正念場だ。そのためにもリラックスして戦ってもらいたいと思う。後援会員の皆様にも、より一層のご声援をお願いしたい。それが選手達にとって何よりの励ましになるからである。

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

日立ソフトウェア
女子ソフトボール部後援会

会報